

◇SVAの 絵本出版活動に ついて

1993年以来、SVAはカンボジアで絵本と紙芝居を出版してきました。

たくさんのお本を読むことで子どもたちは、知識やアイデアを積み重ねていくことができます。

題材として選ばれるのはクメール民話やクメール人作家によって創作されたお話です。

SVAは執筆、編集、翻訳、レイアウトから配布まで出版における全プロセスに関与しています。さらに、子どもたちの嗜好によって在庫の少なくなったものに関しては、再版も行っています。

SVAは、カンボジアの子どもたち、また教員や教育者、さらには一般の方々に対し、彼らの好みにあった質の高い様々な種類の絵本に触れる機会を提供するため、プノンペンを拠点とした出版編集委員会を設立し、出版編集活動を行っています。

また、活動の一環として出版分野での人材育成も行っています。

SVAカンボジア事務所は今年度、クメール語絵本7冊、計21,000冊、クメール語紙芝居350セットを出版する予定です。また、SVAカンボジア事務所では過去に出版したクメール語絵本の再販も予定しています。サンタピアップみやぎボランティア会様におかれましては、『トラの引き上げ(仮題)』3000冊の出版をご支援くださっています。※SVA発行「2011年図書館活動普及のための人材育成事業計画書」より抜粋

平成22年度 事業(活動)報告

平成22年

7月2日 新聞取材: せんだい・みやぎNPOセンター 谷口氏 於: 坐カフェ

7月12日 河北新報夕刊版掲載分(取材対応 永松事務局長) ※裏面参照

7月4日 平成22年度定例総会 於: 林香院

◎第2部スタディツアー報告会 担当清水庶務

7月16日 カンボジア教育支援パネル展 於: 仙台市市民活動サポートセンター

～31日 ◎パネル展示 チラシ配布 ハガキ回収BOX設置

9月4日 宮曹青チャリティバザー 於: 角田市市民センター 屋内運動場

◎パネル展示 チラシ配布 クラフト販売(売上金17,600円※純益)

9月7日 第11教区青年会主催「文化講演会」 於: 東松島市コミュニティセンター

◎活動紹介パネル展示 チラシ配布 募金活動(募金額31,186円)

9月14日 平成22年度梅花流宮城県奉詠大会 於: 仙台市体育館

◎活動紹介(門協会長)

クラフト販売(売上239,600円※非純益) 募金活動(535,938円)

10月17日 第17教区主催「第1回檀信徒研修会」 於: 栗原市 この花さくや姫プラザ

◎活動紹介(担当永松事務局長)パネル展示 チラシ配布

クラフト販売(21,100円※純益) 募金活動(募金額30,064円)

12月1日 ニュースレター「第12号」発行

12月3日 曹洞宗東北管区教化センター主催「第116回 禅をさく会」 於: 仙台市太白区文化センター

◎告知ブース設置 チラシ配布

12月6日～ カンボジアフェア in SELVA 2010 於: 泉区 SELVA 2Fセンターコート

10日 ◎パネル展示 チラシ配布 クラフト販売 募金活動

※来場者へのコーヒー提供(ホシヤマ珈琲店さまご提供)

平成23年

1月13日 事務局会 於: 宮殿寺 (キャンペーン発送作業 パネル展準備)

1月15日～ カンボジア教育支援パネル展 於: 仙台市市民活動サポートセンター

31日 ◎パネル展示 チラシ配布 ハガキ回収BOX設置

2月2日～ハガキリサイクルキャンペーン 於: 石巻市 宮殿寺

4日 ※詳細別記



カンボジアからの震災見舞い

2010年4月、これまでに当会が支援したカンボジアの小学校において、この度の東日本大震災による犠牲者に向けたセレモニーが行われました。

セレモニーを行ったのは2010年3月に建設支援したコンポントム州ポッ・ヴェン小学校(09年度事業)とブン・トメイ小学校(03年度事業)サンヴァット小学校(05年度事業)の3校。

地元の僧侶を招き、地域住民と学校関係者、そして学校に通う大勢の子供たちが集まり、震災で亡くなられた方々に対する追悼の儀式が行われました。参加者全員が「震災が二度と起こらないように」との願いを込めて静かに祈りが捧げられたそうです。

セレモニー終了後、寄せられた340,000リエル(6,813円※)が、地元の僧侶からSVAカンボジア事務所山本所長に渡され、SVA東京事務所を通じて当会に届けられました。

当会ではこの温かい思いがこもった善意の寄付金を大切にお預かりし、東日本大震災の被災地復興の為に有効に使われるよう、日本赤十字社に「義援金」として寄付いたしました。



カンボジアからの寄付金

- ・ポッ・ヴェン小学校: 170,000 リエル
- ・サンヴァット小学校: 100,000 リエル
- ・ブン・トメイ小学校: 70,000 リエル

総額340,000 リエル

※この総額はカンボジアの小学校教師の給料2か月分になります

※裏面に「贈呈」の模様を掲載。

平成22年度事業「図書館事業支援」のご報告

平成22年度カンボジア教育支援事業

■図書館事業支援 合計100万円

※内容

・絵本出版: 3000冊 90万円

・研修会支援: 5万円/2回 10万円



パッキングの様子

平成22年度支援事業(SVAは2011年度事業)である図書館事業支援といたしまして、3000冊贈る絵本の内容が決まりました。

『トラの赤ちゃん』という題で、トラの赤ちゃんと遊ぶために、森の動物たちが知恵を出し合って、助け合う内容です。



研修会で紙芝居を使用する様子

絵本は7月15日に完成し、SVAカンボジア事務所の事業計画に沿ってバンテイミンチェイ州・プーサット州・シェムリアップ州の該当小学校に順次配られます。

また、小学校の教員に対して行う図書館活動に関する人材育成研修会は、4月より、現地SVA事務所の指導もとで順次開催されています。なお今回の支援費は2月末にSVAへの送金を完了いたしました。



当会が贈る絵本 『トラの赤ちゃん』

ハガキリサイクルキャンペーンのご報告

ハガキ・切手の集計結果(3月1日到着分まで)

未投函ハガキ総数...23,751枚

未使用切手...額面268,500円分

上記交換後の当初収益見込み...1,316,000円

実質的な収益...413,000円
※東日本大震災における販売ハガキ・切手流失のため



※事務局被災のご報告 →

※事務局被災のご報告

2011年3月11日に発生した東日本大震災による大津波により、石巻市渡波宮殿寺にある事務局(当時)と、石巻市新館の事務局長(当時)のアパートが被災しました。

その為、平成22年度リサイクルキャンペーンで交換したハガキと切手につきまして、受注先へ準備していた未送付・未配達分のすべてを津波によって流失してしまい、管理をしていた備品や資料・データにつきましてほとんどが汚泥にまみれ損壊いたしました。

これにより、ハガキリサイクルキャンペーンにおける収益が当初見込みより大幅減収となってしまいました。

カンボジアの子供たちに対し温かい思いをお寄せくださっている支援者の皆様と、当会活動にご協力くださっているご寺院企業の皆様の思いがこもった

「ハガキ・切手」を失ったことは、本当に心苦しく痛恨の極みでございます。未曾有の出来事とはいえ、何かできる手段がなかったかと本当に申し訳なく思っております。

なお、すでに交換したハガキや切手をお渡ししてお支払いいただいた代金につきましては、従来通り今後のカンボジア教育支援活動に大切に活かしてまいります。

皆様におかれましては、何卒この度の状況をご容赦賜り、引き続き当会カンボジア教育支援活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前事務局長 永松賢道